

SDGs経営のポイント

- 当社の進むべき方向のGX・DXが、おのずとSDGsに結びつくため、構えることなく事業活動の延長線上で遂行できる。
- 地域や社会に貢献してこそ、企業の存在価値が認められ、社員が自信と誇りをもって日頃の業務活動ができる。

○SDGs経営への取組経緯

・当社は、2023年で創業75周年を迎えたが、これまでは会社を大きく安定させ顧客と社員を大切にすることを方針としてきた。

・社長が3代目となり、海外での経験や社会問題に直面する中で、これまでの経営手法が、社会状況に適しているか考えることになった。

・また時代背景としても、**人権や地球環境を社会課題として取り組む企業のあり方**を問われるようになった。そこで営業部門メンバーの多くが参加する社内会議後の時間を利用し、SDGsを学び当社としてどう取り組むか検討してきた。

○社内での浸透に向けて

・外部の講師を招き、SDGsについて社内会議参加メンバーが一から学習した。まずは、課題について優先順位を付け、すぐ取り組むこと・時間をかけて取り組むことなどで内容を分けた。次にSDGsを理解するために、各拠点の他のメンバーにも内容と進め方を説明し、後で参加しやすい体制を作った。**人数の多い営業部門メンバーが取り組むことによって他の部も興味を示し始めた。**

・骨格が出来上がったところで、技術部門・管理部門にもこのプロセスを説明した。課題についてそれぞれの部でも選出してもらった。

・全部門でまとめた**課題について優先順位を決め具体的な実行内容を全社に周知した。**

Step1:SDGsを理解しましょう
Step2:皆で考える社内風土、体制を作りましょう
Step3:優先課題を特定しましょう
Step4:目標を設定しましょう



回生電動アシスト自転車



EVの営業車

○SDGs経営における当社の取組



【人権・労働】

・多様な働き方・生き方が選択できるように、社会や労働環境の変化を観察し、それらに合わせた社内組織を作り、規程を見直しつつある。DXを活用し勤怠管理と人材育成の方法を時代に合ったものになっている。また支店制からエリア(地域)制に拠点管理を見直し、**権限と責任を各地域に移管し、活動しやすい環境を整えた。**また各地域の産業分析を行い、**そこで活躍できる人材を育て労働生産性の向上を図っている。**

・グローバル企業へ発展するため、多様な人材を登用しパフォーマンスが十分に発揮できるように社内で見聞を交わしながら**柔軟なワークスタイルの形成を図っている。**

【製品・サービス】

・社内システムのセキュリティ対策とデジタル化を推進し業務の効率化を進めている。また様々な検討会で得た課題の解決に向けて、現場調査と実証実験やそれを基にした自動化・再エネ活用の提案、当社のソリューション人材の専任化などに取り組んでいる。

・これで得た**情報や結果をもとに社会問題を解決する技術商社ならではのソリューションを開発し、顧客に貢献することを目指している。**

【環境】

・社会に向け当社の環境に対する考え方を示すために、社内使用する営業車の利用率を分析し、徐々にEV化を進めている。またお客様にEVを使った**エネルギーマネジメントを提案し、地球環境への貢献を促すほか、来る2030年に向け「空飛ぶ車」の利用促進にも力を入れている。**

【社会貢献・地域貢献】

・ロボットアイデア甲子園などで、四国や関東の高校生・大学生にロボットや科学の多くの利用シーンに興味を持ってもらい、地域の魅力と自身の活躍の場を見直すきっかけづくりを行っている。

・瀬戸内地区の魅力を広めるために自治体とともに瀬戸内再生に貢献できるよう勉強会への参加、展示会の開催などに取り組んでいる。

・各地域にあった戦略を立て、外注先や仕入先も地域内の環境推進企業と積極的に協力・実践し、地域でネットワークを広げている。また企業が一体となって活躍できる体制を検討している。直島の環境フェスタや空飛ぶクルマ展等のイベントにも積極的に参加し**次世代の子供達に地域の魅力をわかりやすく発信している。**



豊島の再生貢献

ロボット
アイデア
甲子園開催



○今後の取組について

・今後は、**多様な働き方・生き方が選択できる組織に改革し、多様な人材を登用するとともに、柔軟なワークライフスタイルを形成する。**

・社内使用する**営業車をシェアリングし利用率の向上を図り、脱炭素社会に貢献する。**

・各自治体や地域企業と連携した展示会やイベントに参加することで当社の取組を知っていただくとともに、**地域の魅力をわかりやすく発信する。**

○会社概要

【本社】香川県高松市寿町1-1-12PC高松ビル 9F
省力化・インフラ整備・新エネルギーをメインに2023年で75周年を迎えた。四国内を中心に国内に14拠点と、2023年4月にはタイにも出店し、GX・DXを基本方針にグローバルに業務を拡大している。